

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立笠井小学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

各支援活動について改めて可視化して、今後の見直しが明確になるよう役割分担を明確にしていく。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ㊦ よくできた    イ    できた    ウ    あまりできなかった    エ    できなかった

(理由)

校長から学校運営基本方針についてグランドデザインと基本理念をもとに説明があった。今年度、特に強化したい点については具体的に例を挙げて説明があり、各委員共有し理解できた。その上で、子供たち、保護者、地域の方に基本方針をどうしたら分かりやすく理解、意識させていくかを熟議できた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた    ㊦    できた    ウ    あまりできなかった    エ    できなかった

(理由)

第2回で授業参観する事で「かんがえ合う子」の育成について先生も子供たちも一生懸命に学習に取り組む姿が見られ、教育活動が充実していることが確認できた。委員としてできる限り応援、支援をしていきたいと感じている。

学校支援コーディネーターから活動の計画、報告があり学校の求めている支援を必要に応じて行われている事が確認できた。活動の振り返りの時間や、ボランティア参加者をさらに増やす事が課題だと感じる。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った    ㊦    行った    ウ    あまり行わなかった    エ    行わなかった

(理由)

自治会に依頼し学校だよりや、CS だよりを地域回覧してもらった。

ホームページや、さくら連絡網等で発信しているが、協議結果については、協議委員として各自でも様々な場で意識的に発信していきたい。

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・コミュニティ・スクールについて多くの人たちに知ってもらう。
- ・先生方と交流をして委員としてどのようなことができるか考える。